

編集後記

何とか年内に出版することができそうです。この紀要を発行する意義は、研究科教員による研究活動の広報的な面が大きいと考えます。各分野に特化した研究論文は、学会誌やジャーナルなどの専門学術誌に掲載されており、Web から容易にダウンロードできるものが多くなりました。一方、紀要は、そのような専門学術誌に掲載されるような論文だけでなく、関連する報告なども掲載するなど、懐の深い点が特徴です。研究データを取得するための苦労や楽しさなどを紹介する報告もあってよいと思います。

今号では、森林ボランティア活動への参加による大学生の能力伸長を評価した研究、石炭火力発電での二酸化炭素排出量削減を目指して木材を混焼発電に適した燃料に変換するための半炭化における化学成分組成の変化を明らかにした研究、ミズクラゲ幼生の成長と生残に対する必須脂肪酸 DHA および EPA 含量の影響を解明した研究論文が掲載されています。また、練習船勢水丸における新型コロナウイルス感染防止対策がまとめられたものと、演習林で収穫された木材を用いて試作された燻製器およびスモークチップの評価結果が報告されています。このように、さまざまな研究分野の興味深い研究論文と報告が含まれています。ご投稿くださった方々ならびに査読してくださった教員の皆さまに厚くお礼申し上げます。

最後に、編集および出版に携わっていただいた、研究科チーム総務担当の井上まみさん、中上由加里さん、学務担当の下村総大さん、今井信博さん、日比野麻里さん、伊藤印刷の近澤泰之さんはじめ、ご協力いただいた皆さまに感謝いたします。

2022年12月

生物資源学研究科紀要編集委員長 (48号) 木佐貫 博 光